

vol. 210  
2025.07 発行

かけがえない  
時間を仲間たちと

# HIROSHIMA NAGISA NEWS

HIROSHIMA NAGISA JUNIOR HIGH SCHOOL・SENIOR HIGH SCHOOL



HIROSHIMA  
NAGISA  
Junior High School  
Senior High School

# 勝利を!! つかみとれ!!



# 第60回 体育祭

CONTENTS

- 01 第60回体育祭
- 02 第60回体育祭
- 03 第60回体育祭
- 04 1年生 新入生オリエンテーション
- 05 2~4年生 遠足
- 06 5~6年生 遠足/エンデバーコース
- 07 バサデナ交換留学
- 08 新高校生徒会役員/全国大会報告/  
CLUB NEWS/表彰



# 第60回 体育祭



4年1組 / 脇坂 孝太郎

体育祭はクラスのみんで力を合わせて頑張ったことで、一体感を感じられるとても良い思い出になりました。ダブルダッチについて、初めは上手く跳べませんでしたが、練習を繰り返すことで、どんどん改善することができました。本番でミスはしましたが、練習の成果を最大限に発揮できたと思います。この体育祭を通して仲間と協力することの大切さを実感しました。

IN NAGISA

日程 令和7年5月18日(日)

場所 広島なぎさ中学校・高等学校グラウンド

今年の体育祭は悪天候により1日順延しての開催となりました。順延した日曜日はまさに体育祭日和の一日となり、例年に増して多くの保護者や関係者の方々に来校していただきました。

今回の体育祭では準備体操や大将騎馬戦など、例年行われている内容にプラスして、生徒自らの発案によって、より楽しく、より盛り上がる体育祭にしようという工夫が随所に感じられました。特に大将騎馬戦は、自作した甲冑コスチュームと鉾や刀といった小道具を身につけた大将が入場から騎馬を組んで登場し、競技者や観客を巻き込んでマイクパフォーマンスをするなど、大いに盛り上がるものとなりました。

この「+α」の大将騎馬戦を実行するために、紅組、白組の大将は事前にプレゼンを行っていました。ただ目立ちたいから突発的にやるというのではなく、なぎさの雰囲気や校風を踏まえ、安全や人権的な視点も検討した内容としました。事前に許可を得るという行動は、なぎさの5年余りの学びを活かした一面だと確信しています。



# 紅白対抗



## 1年2組 / 朝日 菜月

クラス対抗の大縄では、今までの練習の成果を発揮して一位を取ることができました。クラスのみんなどの団結力も深めることができましたと思います。紅白対抗の綱取りでは、友人と協力して勝つことができました。応援する時もクラス旗を使ったり声を出したりして全力で応援しました。結果は引き分けでしたが、精一杯楽しむことができましたと思います。



## 6年4組 / 運動部長 的場 康志郎

延期になったにも関わらず、多くの保護者の皆様にご来場いただき誠にありがとうございました。天候が心配されていましたが、無事に開催できたことを嬉しく思います。1~5年生はそれぞれの努力の集大成である縄跳び演技、6年生は仲間の絆で10人11脚を完走し、毎年恒例のフォークダンスを披露しました。また、今年も白熱したクラブ対抗リレーをはじめ、紅白対抗競技など、様々な種目で生徒たちが輝き、思い出に残る体育祭だったと思います。楽しただけで終わることなく、一歩でも成長できるようにこの経験を活かしていきたいです。円滑な体育祭運営にご協力いただいた生徒の皆さんや先生方、ありがとうございました。



# フォークダンス

190名の新入生は、入学式から約1週間、校長講話や生徒部講話、5教科・人間科のガイダンス、校内見学など、様々なオリエンテーションを通して、「なぎさ生」としての自覚を少しずつ深めていきました。また、校外でのオリエンテーションを沼田校舎で行い、乗馬体験やNAP (Nagisa Adventure Program)、大縄跳びといったアクティビティに取り組みました。活動の中では、お互いに声を掛け合い、仲間を気遣う姿が多く見られました。同級生や教職員との交流を深めるとともに、協力して学び合う姿勢や、規律ある生活態度を身につける良い機会となりました。

# HORSE RIDING



1年1組 / 陰山 夏穂

オリエンテーションを通して、時計を見て動くことや、一人ひとりが気をつけて動くことができるようになりました。乗馬では、初めてのことにチャレンジする怖さもありましたが、楽しさも感じました。NAPでは、生徒同士のコミュニケーションや相手を尊重する大切さなどを学びました。今回の体験をこれからの学校生活にも活かしていこうと思います。

1年5組 / 上岡 希彩

オリエンテーションでは、自然に触れあうことで心が落ち着く体験をしました。教室にいたるとドキドキしてしまい、クラスメイトになかなか話しかけれませんでした。自然の中では落ち着いて物事を考えることができ、話しかけることに成功しました。時には自然がたくさんある場所へ行き、心を落ち着かせることが大切だと学びました。



2年生 みよし風土記の丘

春の陽気に包まれ、風土記の丘を彩る全ての花が咲く中、遠足に出かけました。広島県立歴史民俗資料館では、出土品のスケッチやクイズを通して歴史への理解を深めました。特に優れたスケッチには後日表彰もありました。謎解きウォークラリーや勾玉づくりでは、協力しながら活動することで新しいクラスでの仲が深まり、2年生最初の行事を自然に囲まれて楽しく過ごすことができました。



めいっぱい楽しんだウォークラリー



資料館で熱心に調べ学習



芝生で楽しく昼食



形にこだわった勾玉づくり



閉会式も自然の中で

自然豊かな三次を訪れ、五感に触れる体験をしました。ウォークラリーでは、班の仲間との絆を深めることができ、改めて協力することの大切さを実感しました。勾玉作りでは、小さな石を勾玉の形に沿って削るとツルツルになったことに驚きました。削り方によって色や形が変わり、世界に一つのオリジナル勾玉を作ることができて嬉しかったです。遠足で感じたこと、学んだことをこれからの学校生活に活かしていきたいです。  
(2年2組/曾根川 貴子)

3年生 平和記念公園周辺

晴天に恵まれ、絶好の遠足日和の中、「クラスの親睦を深める」、「広島(HIROSHIMA)を知る」を目的とし、平和記念公園周辺のウォークラリーを実施しました。8時15分の平和の鐘を聴くことから始まったウォークラリーでは、地図を見ながら街を歩き、班の仲間と協力して広島に関する様々な問題に取り組みました。その中で、普段の生活では気づいていなかった HIROSHIMA を新たに知ることができました。改めて、平和への想いを深めた1日となりました。



平和を願うメッセージはここに



目的地へのルート確認



街を歩いて新たな発見



HIROSHIMAを歩く



動員学徒慰霊塔にて

小学生の時に平和学習をたくさん受けており、原爆や戦争について十分理解したつもりになっていました。しかし、原爆ドームや平和記念資料館以外でも、市内に原爆の悲惨さを後世に伝える施設や展示が数多く存在すると初めて知りました。改めて、広島から平和の大切さを世界に伝え続けなければならないと感じました。(3年2組/沖野 孝浩)

4年生 西条

「酒蔵の街」西条の象徴である酒蔵通りや千年以上の歴史を誇る安芸国分寺、中国地方随一の広島大学総合博物館などをチェックポイントとして、鏡山城跡、県内最大の方後円墳である三ツ城古墳なども含めて生徒たちがコースを計画し、思い思いに散策をしました。東広島市街地内では徒歩での移動距離も長く、文字通りの遠足となりました。歴史を学び、学問と自己の進路についても考えながらクラスメイトとの親睦を深めた一日でした。



賀茂鶴酒造見学室トリックアート



広島大学総合博物館内オオサンショウウオ



西条酒蔵通り



広島大学総合博物館前



三ツ城古墳に集合



安芸国分寺前

今回の遠足を通して、西条の歴史や景観の魅力に気づくことができました。酒蔵通りを散策して、煉瓦で統一された街並みを目にする事で、西条の美しさを受け継がれてきた歴史を感じることができました。その他にも、お酒に使われているお米の品種や実際の稲穂を見たり、お水を飲んだりなど、五感を使って学びを深めることができました。  
(4年2組/吉山 奏子)

## 5年生 島根県立しまね海洋館（アクアス）

晴れわたった春らしい遠足日和の中、生徒は海洋館の見学やアスレチックを楽しみました。また、希望者を対象として、砂浜の漂流物などを観察する「ビーチコーミング」や、シロイルカの「バックヤード見学」も行いました。5年生になって最初の学校行事を、新たなクラスメイトとともに楽しく過ごすことができました。



砂浜の散策



アクアスに到着



皆でサンドイッチ作り!



海への途中で



シロイルカバックヤードツアー

ビーチコーミングを体験するために、まずはビーチに向かいました。眺めはとても綺麗で、思い出に残るものでしたが、砂浜にはたくさんのプラスチックゴミや可燃ゴミがあり、環境汚染は今もお続けているのだと実感しました。また、ゴミの中には尖っている物や燃料などの危ない物も流れており、早急に解決が必要な社会問題の一つだと身をもって体験しました。この綺麗な海を守っていきたいと思いました。(5年1組/森山 結心)

## 6年生 尾道

まだ肌寒さの残る春の日に、小グループごとに尾道を散策しました。千光寺公園にある展望台からは、尾道市街と海を挟んだ向島まで一望できました。ロープウェイで市街に降りると、昔ながらの街並みに新たな名物スポットが入り交っており、長い歴史の中で移り行く人々の営みを感じられました。フォトコンテストのために趣向を凝らした写真を撮り、様々な名物に舌鼓を打つなどして、尾道での心温まる一日が過ぎました。



レコードと激辛ジンジャエール



最後の遠足を友達と



尾道アンティークに囲まれて



商店街を散策



フォトコンテストに向けて

海に面した風景、温かく賑わっている商店街、古そうでも綺麗に並立っている趣ある古民家などを見ると、初めて来たところなのにどこか懐かしい気持ちになりました。人気のない小路の向こうに、自然や人の生活、鉄道が明るい日差しとともに見えるその風景が、本当に綺麗で、いつまで経っても残っていてほしいと強く思いました。(6年1組/宮内 丈琉)

## エンデバーコース

エンデバーコース 探究ゼミ(総合的な探究の時間) 校外学習プログラム  
「生誕120周年 サルバドル・ダリ 天才の秘密」展訪問

日程 令和7年5月22日(木)

場所 広島県立美術館

今年度より本校に新設された「エンデバーコース」は、全日制課程単位制のもと、変化の激しい現代社会を生き抜くために必要な「課題発見力」や「柔軟な思考力」を育むことを目的としたコースです。自ら問いを立て、学びを深める「探究型学習」を柱に、進路や生き方を主体的に切り拓く力を養います。その学びの一環として、4月からは「探究ゼミ(総合的な探究の時間)」を開講し、少人数での対話型アート鑑賞に取り組んできました。対話型アート鑑賞とは、作品を前に自由に意見を交わしながら、多様な見方や解釈に触れることで、鑑賞の奥行きを広げていく手法です。生徒たちは初めての体験に戸惑いながらも、互いの発言から新たな視点を得る楽しさを実感し始めています。そして5月、広島県立美術館で開催中の展覧会を訪れ、本物の作品を前に鑑賞の時間をもちました。教室での学びを経て臨んだ当日は、作品のスケール感や質感に圧倒されながらも、じっくり向き合うことで多くの発見や気づきが生まれました。今後もこのような体験を重ねながら、「学びたい!」という気持ちを引き出す学びをデザインしていきます。エンデバーコースでは、自由度の高いカリキュラムを活かし、一人ひとりの探究心に寄り添った教育を実践してまいります。



広島県立美術館 ダリ展にて



対話を通じて自分を知る学び



安芸高田市 イニアビ農園訪問



広島工業大学 Hiroshima Making Hubでの実習

美術館でダリの絵を見た時、言葉では上手く言い表せない強いパワーを感じました。授業でダリについて学んでいましたが、実際に多くの作品を一度に見ることで、共通するモチーフや表現の面白さに気づきました。非現実的で意味がすぐに分からない絵も、じっくり考えると様々な見方ができ、芸術の奥深さを感じました。(4年7組/曾根川 裕子)

ニュージーランドのバサデナ中学校から、20名の留学生を迎えました。バサデナ生は、なぎさの交換留学生の家にホームステイしながら学校に通い、一緒に授業を受けたり、茶道や華道などの日本文化を体験したりと、充実した10日間を過ごしました。この間、なぎさ生が一生懸命英語を使って活発に交流する姿があちこちで見られました。7月にはなぎさ生20名がニュージーランドへ留学します。再会に向けて、事前学習にも熱が入ります。

## ニュージーランド >>> なぎさ 受入

日程 令和7年5月20日(火)～5月29日(木)

受入 本校



歓迎会で日本の伝統芸能を披露



歓送会「See you again」



歓送会の合唱で心をつなぐ



広島で考える「平和」



自分の名前にふさわしい漢字を探す活動



言葉を越えた語り合い



一緒に折った平和の形



みんなの  
願いを込めた  
折り鶴



盛り上がったドッジボール



息を合わせた大縄とび



高校生ガイドと平和公園で

### 2年1組 / 市原 優大

最初は、拙い英語のみで留学生と一緒に10日間も過ごすことができるか、とても不安に感じていました。しかし、勇気を出して積極的に話し質問を重ねることで、徐々に理解し合えることが分かりました。この経験を活かして、7月のニュージーランドホームステイでは、もっと自分から積極的に話しかけて、コミュニケーションを取りたいと考えています。

### 2年3組 / 細川 稜真

異文化に触れて様々なことを学びたいと考え、この交換留学にチャレンジしました。バサデナ生は家族のように関わってくれ、お互いの文化を共有することができました。週末には、ボーリングや宮島散策を楽しみ、充実した時間を過ごしました。再会する際は、自然にコミュニケーションが取れるよう、英語の勉強をより頑張ります。



大きなおにぎりを作った調理実習



バサデナ生のための昼の演奏会



日本の最新技術に触れたマツダミュージアム

## 新高校生徒会役員



ご挨拶

新生徒会長 **大岩 拓雄 (5-6)**

これまで携わってきた生徒会活動では上手くいかないこともありましたが、その度に周りの方々に支えていただきました。今度は、自分が誰かを支える立場として行動したいと思っています。皆さんと一緒に学校生活をもっと楽しく、より良いものにできるよう、精一杯努めていきます。一年間どうぞよろしくお祈りします。

生徒会長 **大岩 拓雄 (5-6)**

文化部長 **山根 隼 (4-2)**

副会長 **林 麟太郎 (5-5)**

運動部長 **山崎 愛子 (4-4)**

会計 **野口 太葉 (5-4)**  
**岩木 悠馬 (4-6)**

風紀委員長 **井之上 遼 (5-5)**

美化委員長 **藤本 将希 (4-4)**

書記 **日隈 紅杏 (4-3)**  
**福原 朱乃 (4-3)**

会計監査 **天野 聖菜 (5-1)**

**白地 心優 (5-4)**

## 全国大会報告

### 中学テニス 第13回全国選抜中学生テニス大会

日時 令和7年3月28日(金)～3月30日(日) 会場 香川運動公園

成績 大会結果:男子団体戦(1回戦敗退)



ゲート前の集合写真

私たちは香川での全国大会に出場しました。初戦は惜しくも1-2で敗れましたが、普段の練習の成果を発揮できたことで多くの学びと課題を得ることができました。また、団体戦の中で一勝できたことは大きな自信につながりました。次の夏の全国大会での一勝を目指して、更に成長していきます。(3年1組/森原 千一郎)

### バトン 第50回全日本バトントワーリング選手権大会

日時 令和7年3月26日(水) 会場 あなぶきアリーナ香川

成績 ソロストラットU-18部門 準決勝敗退



会場前にて笑顔でポーズ

この度第50回全日本バトントワーリング選手権大会、ソロストラットU-18部門に出場しました。個人で初参加の全国大会は、不安と嬉しさと胸一杯でしたが、皆さんのお陰で最後まで楽しく踊ることができました。また、トップレベルの選手から、実力を出し切ることの難しさと、全力で挑む素晴らしさを感じました。(3年3組/谷本 莉子)

## CLUB NEWS

### 中高囲碁・将棋部

第49回 全国高等学校総合文化祭将棋部門(かがわ総文)  
第61回 全国高等学校将棋選手権大会 広島県予選

令和7年5月10日(土)

男子団体戦 準優勝 浅田 帆是(6-4)、重弘 佑也(6-4)、山本 蓮(5-2)

令和7年5月11日(日)

男子個人戦 第3位(全国大会進出) 重弘 佑也

女子団体戦 優勝(全国大会進出) 山本 蓮(5-3)、吉岡 優依(5-5)、村上 結衣(4-1)

### 中高放送部

第72回NHK杯全国高校放送コンテスト広島県大会

令和7年5月25日(日)

アナウンス部門 審査員奨励賞(第8位) 清水 智優(5-3)  
審査員奨励賞(第15位) 中川 すみれ(5-2)  
朗読部門 審査員奨励賞(第13位) 永田 和音(5-2)

### 中高水泳部(水球)

第78回広島県高等学校総合体育大会(水球)

令和7年5月31日(土)・6月1日(日)

水球の部 第4位

### 中学陸上部

第59回織田幹雄記念国際陸上競技大会

令和7年4月29日(火)

県内中学生4×100mリレー 優勝 岡本 權(3-5)、倉本 竜成(3-4)、竹内 善(2-2)、高橋 建人(3-5)

### 高校陸上部

第59回織田幹雄記念国際陸上競技大会

令和7年4月29日(火)

中国五県高校男子4×100mリレー 第7位入賞 吉田 紘大(6-2)、古城 春貴(6-1)、井上 聡一郎(5-4)、増岡 悠葵(4-6)

第78回 広島県高等学校総合体育大会(陸上競技)

令和7年5月31日(土)

男子4×100mリレー 第7位 古城 春貴、吉田 紘大、高山 連斗(4-4)、増岡 悠葵

### 高校軟式野球部

第70回春季広島県高等学校軟式野球大会

令和7年4月12日(土)～27日(日)

第3位

### 馬術部

第11回中・四国高等学校春季馬術大会

令和7年5月11日(日)

L級障害飛越競技A 第1位 富春 大空(5-3)  
L級障害飛越競技B 第3位 富春 大空  
L級障害飛越競技C 第1位 中村 月響(4-6)  
L級障害飛越競技D 第1位 サーク岡邊 丞凛(5-4)

第36回全日本高等学校馬術選手権大会中・四国予選会

令和7年6月14日(土)・15日(日)

個人戦 優勝(全国大会進出) 富春 大空

### 高校硬式テニス部

第78回広島県高等学校総合体育大会(テニス競技)

令和7年5月31日(土)

団体の部 男子 第2位(全国大会進出) 中本 涼雅(6-1)、徳永 恢良(6-2)、藤山 一千翔(6-5)、熊谷 光真(5-3)、沖田 太陽(4-2)

令和7年5月25日(日)

団体の部 女子 第5位 野元 菜々美(6-2)、松永 夢芽(6-3)、森生 寧々(6-6)、若宮 華乃(6-6)、福岡 琳乃(5-3)

令和7年6月1日(日)

個人の部 シングルス 男子 第7位 中本 涼雅、徳永 恢良  
個人の部 ダブルス 男子 第4位 中本 涼雅、徳永 恢良  
第5位 藤山 一千翔、熊谷 光真

## 表彰

令和7年度中国地域高等学校対抗  
自転車道路競走大会

令和7年6月15日(日)

ロード競技 第5位(全国大会進出) 石原 太一(6-3)

第65回中国高等学校ヨット選手権大会

令和7年6月19日(木)～22日(日)

女子ILCA6級 第2位 豊澄 麻希(5-6)  
男子ILCA6級 第1位(全国大会進出) 豊澄 隆成(4-3)